

2022年度

熊本大学が運営する 阿蘇サイエンスカフェ



阿蘇サイエンスカフェは旧立野小学校を拠点として、堅苦しい講義の形式ではなく、お茶を飲みながらゆったりとした対話形で、阿蘇の自然や歴史を共に学び、得られた知見を暮らしや防災・減災などに役立てることを目的としています。

今年度は防災工事の現場見学などを含めたフィールドワークのほか、幅広い分野から阿蘇の魅力に迫る計10回を企画しました。皆さまのご参加をお待ちしています。

第9回

土砂崩れ跡の植物たち ～やさしくわかる北向山の植生遷移～

話題提供 熊本大学理学部 下城 翔・副島 顕子

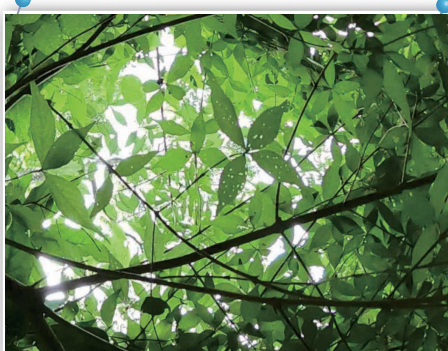
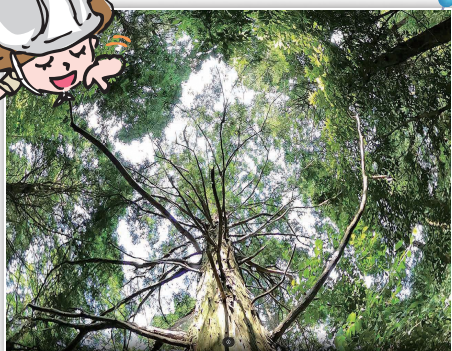
会場 南阿蘇村旧立野小学校（熊本大学サイエンスカフェ）

日時 2023年2月18日（土）13:00～16:00

定員 20名

参加費 無料

内容 2016年熊本地震によって北向山のあちこちで土砂崩れ（斜面崩壊）が発生しましたが、現在、その崩壊跡は徐々に緑に覆われつつあります。人の手がほとんど入っていないと考えられる北向山（北向谷原始林）は、さまざまな自然現象をありのまま観察できる貴重な場所です。今回は地震後の植物の移り変わりをテーマに阿蘇の自然に迫ります。



お申込み

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
下記 Web ページか右の QR コードからお申込み下さい。
<https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/disaster/>
お電話の場合は 096-342-3489（平日 9:00-16:00）
締切り 2月17日 12:00（ただし定員に達し次第締め切ります）



共催：熊本大学、南阿蘇村、熊本県企画振興部
協力：国土交通省九州地方整備局、阿蘇地域振興局、
熊本地方気象台、阿蘇火山博物館、国立阿蘇青少年交流の家、
阿蘇ジオパーク推進協議会



阿蘇サイエンスカフェは熊本大学と南阿蘇村との包括連携協定による事業です。